

令和4年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	9. 教育費	大事業	4. 道徳教育推進事業
項	1. 教育総務費	中事業	
目	4. 教育センター費	担当所属	教育センター

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額		5年間計画額		
臨時	単独	計画	0	0	0	実施計画	第4章	豊かな心を育み 笑顔あふれるまち (教育)	274
							基本施策1	学校教育	令和3年度 0 令和4年度 274 令和5年度 0
							施策2	豊かな人間性を育む教育に取り組みます	令和6年度 0 令和7年度 0

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	226	
本年度当初査定額	226	274

財源内訳	繰入金						一般財源
本年度当初要求額	226						△226
本年度当初査定額	226						48

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・佐倉学道徳副読本「佐倉の道徳」及び佐倉学道徳教材の活用状況を調査・分析します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまでに開発した佐倉学道徳教材及び指導案を学習指導要領に合致した内容となるよう改善を図り、各小中学校に配信していきます。 ・佐倉学道徳副読本「佐倉の道徳」を学習指導要領に合致した内容となるよう改訂し、製本し各小中学校へ配付します。 	<p>(事業の目的) ・市内小中学生の道徳意識の現状と課題を踏まえ、佐倉市ゆかりの先人や佐倉を素材とした教材を作成し、活用を推進することで、子どもたちが豊かな心を育み、人間としての生き方の自覚を深め、心の教育の充実が図られるようにします。</p>	<p>(事業の効果) ・充実した道徳教育を継続して行うことで、市内小中学校に通う児童生徒に豊かな心が育まれます。</p>
<p>(事業実施上の問題点) ・佐倉学道徳副読本「佐倉の道徳」が平成22年に作成され10年が経ちます。学習指導要領も改訂され、道徳が教科化されました。佐倉学道徳副読本も指導要領に合致したものに改訂する必要があります。</p>	<p>(前年度からの見直し点) ・佐倉学道徳副読本「佐倉の道徳」を改訂する必要があることから、印刷製本費、印刷用挿絵、作成委員の謝礼金を要求しました。</p>	<p>(見積についての特記事項) ・佐倉学道徳副読本「佐倉の道徳」改訂を行い令和5年度から活用できるようにします。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
07	48	0	48
10	226	0	226

節	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
	20	01	01	05	00	ふるさと事業基金繰入金	226	226	0	226
差引一般財源							△226	48	0	48